

**製品名: GPR172A ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11657**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,ICC/IF,ELISA                                    |
| 反応性    | ヒト、ラット、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量  | 46kDa  |

**抗原情報**

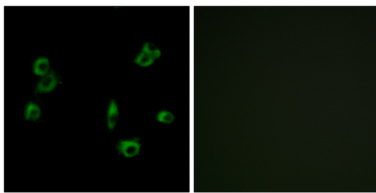
|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | SLC52A2<br>SLC52A2; GPR172A; PAR1; RFT3; Solute carrier family 52; riboflavin transporter, member 2;            |
| 別名           | Porcine endogenous retrovirus A receptor 1; PERV-A receptor 1; Protein GPR172A; Riboflavin transporter 3; hRFT3 |
| 遺伝子 ID       | 79581.0   |
| SwissProt ID | Q9HAB3  |
| 免疫原          | 抗血清はヒト PEVR1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 43-92   |

**背景**

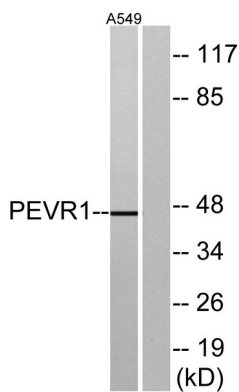
この遺伝子は、リポフラビントランスポーターファミリーに属する膜タンパク質をコードしています。ヒトでは、リポフラビンは体内で合成できないため、腸管吸収によって摂取する必要があります。水溶性ビタミンであるリポフラビンは、補酵素であるフラビンモノヌクレオチド (FMN) とフラビンアデニンジヌクレオチド (FAD) に処理され、これらは多くの細胞代謝反応の媒介因子として機能します。リポフラビントランスポーター遺伝子ファミリーのパラログメンバーは、17 番染色体と 20 番染色体上に位置しています。このファミリーの他のメンバーとは異なり、この遺伝子は小腸よりも脳組織で高い発現を示します。この遺伝子の選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする複数の転写バリエーションが生成されます。この遺伝子の変異は、ブラウン・ヴィアレット・ファン・ラーレ症候群 2 (難聴、延髄機能不全を特徴とする常染色体劣性進行性神経疾患) と関連しています。機能: 豚内因性レトロウイルス (PERV-A) の細胞表面受容体として機能します。類似性: PERVR ファミリーに属します。組織特異性: 様々な組織で検出されます。精巣で高い発現を示します。、

## 研究分野

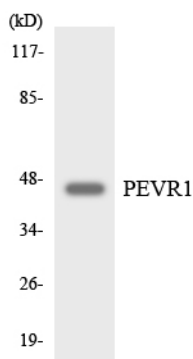
## 画像データ



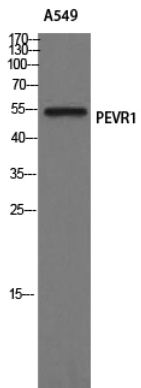
PEVR1 抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



PEVR1 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



PEVR1 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



GPR172A ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析